

STM Handbook

- HotStage～会期の手引き -

1. General Information

Interop概要	2
HotStage～設営～会期 スケジュール	3
HotStageスケジュール概要	4

2. 幕張メッセ周辺と会場案内

幕張メッセアクセス	5
幕張メッセ周辺案内	6
幕張メッセ諸室案内	7

3. STM Information

STM概要と参加にあたって	8
集合と入場手続き	9
参加時の注意/持ち物/情報共有について	10
保険と安全管理	11
宿泊とその他の連絡事項	12

4. STMの作業について

作業フロー/作業時の心得	13
ShowNetにおけるSTMの作業内容	14
ShowNetサービスカウンターの運営内容	15
会期期間中サポート業務について	16

5. 注意事項

諸注意事項	17
-------	----

6. 付録

ShowNet用語集	18
幕張メッセ避難経路	19

名称	Interop Tokyo 2025		
開催日時	展示会/基調講演	6月 11日 (水)	10: 00～18: 00
		6月 12日 (木)	10: 00～18: 00
		6月 13日 (金)	10: 00～17: 00
会場	幕張メッセ (国際展示場/国際会議場)		
主催	Interop Tokyo 実行委員会		
運営	一般社団法人インターネット協会 / 株式会社ナノオプト・メディア		
特別協力	WIDEプロジェクト		
予定来場者数	約200,000人 (オンライン開催含む)		
来場対象者	■ ITエンジニア ■ CxO ■ 企業情報システム担当者 など		
同時開催	デジタルサイネージ ジャパン 2025 APPS JAPAN 2025 画像認識AI Expo 2025		

事務局連絡先

03-6258-0583 (鈴木 / 阿久澤 / 丸岡)

日付	全体の流れ
5月30日（金）	HotStage1日目 10時 or 13時 HotStage組集合
5月31日（土）	
6月1日（日）	
6月2日（月）	
6月3日（火）	
6月4日（水）	
6月5日（木）	
6月6日（金）	HotStage最終日 / 18時完全退館
6月7日（土）	ShowNetセットアップ開始 9時～:事務局搬入 13時：会期組合理 / Pre-Showミーティング
6月8日（日）	8時～出展社搬入開始（通常小間出展社）
6月9日（月）	
6月10日（火）	8時～パビリオン・パッケージブース出展社作業開始
6月11日（水）	10時～18時:展示会初日
6月12日（木）	10時～18時:展示会二日目
6月13日（金）	10時～17時:展示会最終日 ShowNet撤去開始 17時～製品搬出 19時～装飾撤去・搬出
6月14日（土）	ホテルチェックアウト⇒解散

■ HotStageスケジュール

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
5月29日 (木)				事務局事前準備、機材搬入、External工事														
5月30日 (金)				ブース造作、電源工事、機材搬入、ラックマウント														
5月31日 (土)				ラックマウント、ケーブリング、機材設定作業														
6月1日 (日)				機材設定作業、Fiberチェック 他														
6月2日 (月)				機材設定作業														
6月3日 (火)				機材設定作業 バックボーンテスト														
6月4日 (水)				バックボーンテスト ドロップチェック														
6月5日 (木)				ドロップチェック 機材設定作業、トポロジー最終決定、ビデオ撮影														
6月6日 (金)				最終確認作業、トラブルシューティング、梱包作業、清掃・撤去														

※ スケジュールは、作業の進捗状況により変更があります。

幕張メッセ 〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬2-1



●東京都心から	
東京	29分 【JR京葉線】(快速)
八丁堀 (東京メトロ日比谷線連絡駅)	27分 【JR京葉線】(快速)
新木場 (東京メトロ有楽町線連絡駅)	21分 【JR京葉線】
●横浜方面から	
横浜	26分 東京 29分 【JR東海道本線】 【JR京葉線】
横浜	30分 東京 25分 船橋 7分 幕張本郷 15分 【JR横須賀線】 【JR総武線快速】 【JR総武線】 【京成バス】
横浜	【高速バスで約70分】(YCATより) (特定期間のみ)
●羽田空港から	
羽田空港第2ビル	2分 羽田空港第1ビル 17分 天王洲アイル 10分 新木場 21分 【東京モノレール】 【東京モノレール】 【りんかい線】 【JR京葉線】
羽田空港	3分 天空橋 12分 【京急】 【東京モノレール】
羽田空港	【高速バスで約40分】
●成田空港から	
成田空港	2分 空港第2ビル 35分 京成津田沼 3分 京成幕張本郷 15分 【京成本線特急】 【京成本線特急】 【京成千葉線】 【京成バス】
成田空港	【高速バスで約30分】
●千葉駅から	
千葉	4分 千葉みなと 8分 【千葉都市モノレール】 【JR京葉線】
千葉	6分 蘇我 12分 【JR外房線】 【JR京葉線】
●埼玉方面から	
南浦和	45分 南船橋 7分 【JR武蔵野線】 【JR京葉線】
南浦和	45分 市川塩浜 14分 【JR武蔵野線】 【JR京葉線】
南浦和	60分 【JR武蔵野線】

海浜幕張

※上記時間は乗車時間の目安であり、乗換に必要な時間は含まれておりません

■ 周辺施設図



■ 施設概要

①幕張メッセ

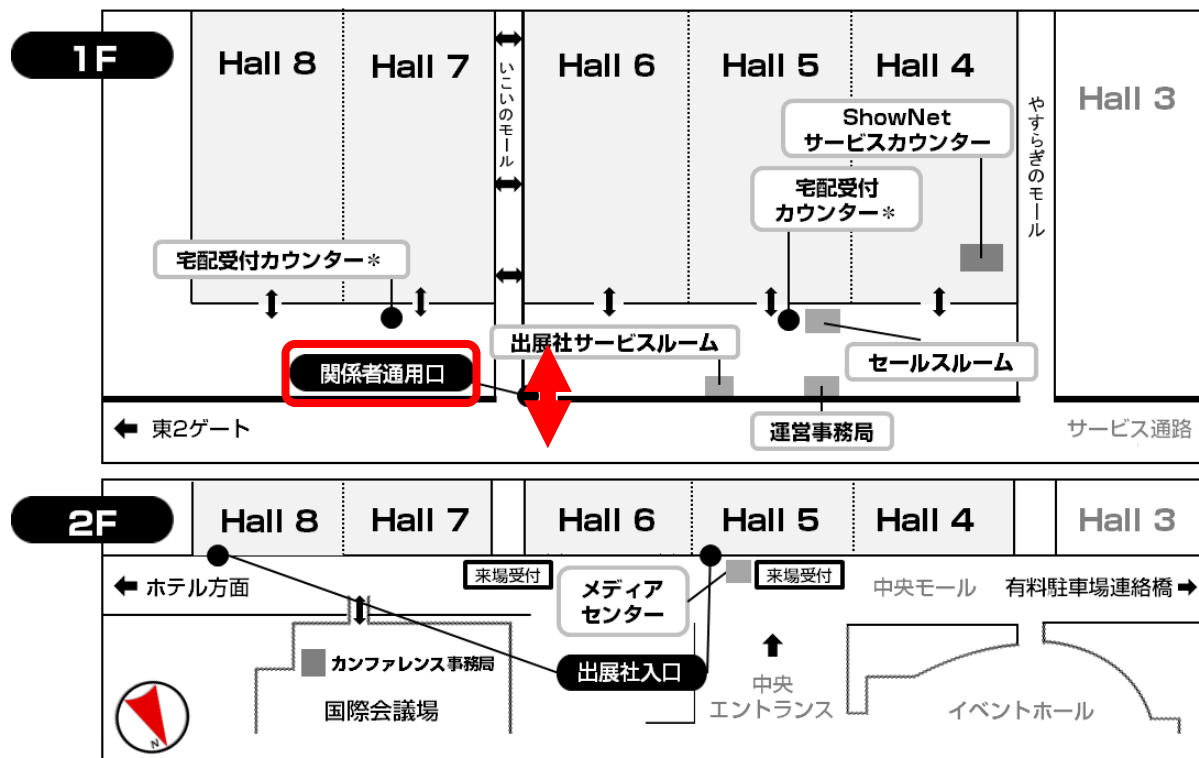
Interop Tokyo 2025
デジタルサイネージ ジャパン 2025
APPS JAPAN 2025
画像認識AI Expo 2025

②アパホテル&リゾート 東京ベイ幕張

NOCチームメンバー/STM宿泊先ホテル

6月10日（日）以降の幕張メッセ展示場内への入館場所が変わります。
1Fの東2ゲートから関係者通用口を通ってください。

事務局施設



1F	運営事務局	Hall5（主催者室）
	ShowNetサービスカウンター※	Hall4 展示会場内
	佐川急便宅配受付カウンター ※6/13（金）搬出時のみ	Hall5 エスカレータ下
	ヤマト運輸宅配受付カウンター ※6/13（金）搬出時のみ	Hall7 エスカレータ下
	AiMeet（スマートフォン）受け渡しカウンター	展示会場内 AiMeet インフォメーションブース
	関係者通用口	Hall6・7（北側入口）
	セールスルーム	Hall5（多目的室）
2F	出展社サービスルーム（装飾・施工・電気・レンタル備品等のご相談）	Hall5（会議室）
	メディアセンター	2F 中央モール
	出展社入口 ※規定作業時間外は関係者通用口Hall6・7（北側入口）をご利用ください。	Hall5・Hall8（2F入口） ※6/8（日）のみHall5・Hall7に設置
	カンファレンス事務局	国際会議場（Room205）

■ ShowNet Team Member (STM) とは

ShowNet Team Member (STM)はShowNetの構築、運用、トラブルシューティングなどを担うボランティアメンバーのことです。

STMはShowNetにとって欠かすことのできない重要な存在です。STMに参加することで、イベントネットワークの構築運用ならではの、今までに経験したことのない様々なことを体験することができます。

例えば、

- ・ネットワークの実践的な構築作業を体験できる。
- ・最先端の機器や技術に触れることができる。
- ・機器だけでなくネットワーク敷設などに関わる部分の土台作業を体験できる。
- ・幅広いレイヤの最先端機器や運用技術を実体験できる。
- ・ネットワークの構築、運用だけではなく貴重な人々との交流も得られる。

幅広い職種の参加者とイベントネットワーク構築運用に関する作業を行っていくことで、様々な知識の習得や人々との交流ができます。

あなたの積極的な行動が、新たな知識や参加者との交流を深めていきます。

■ STM参加にあたって

STMとして参加する場合、STMとしての活動を通して、以下の点を心がけ、作業、交流にあたってください。

- ・ShowNetを最新テクノロジーで安定運用するメンバーのひとりとしての自覚を持つ
- ・様々な人々との交流や共同作業から、信頼関係を築きあげる
- ・新しい技術、業界動向などの情報を意見交換を行い、自らも他のメンバーに刺激を与える
- ・参加期間にできたよりよい関係を会期終了後も継続させる
- ・出展社への配慮
- ・挨拶は自ら積極的に行う

ShowNetは2～3年先のICTインフラを目指して、業界を牽引するためのモデルケースとして構築されます。そのメンバーに携わる自覚を持つことで、最先端の技術だけでなく、様々なノウハウを吸収することが可能です。

ShowNetに携わる人たちはNOCチームメンバーだけでなく、各コントリビュータの皆様からも数多くの協力をいただいています。つまり、全員が構築に携わる仲間です。その仲間たちとの信頼関係を築くことができるかどうかは、最新テクノロジーやICTインフラ構築ノウハウを得るよりも重要かもしれません。その信頼関係を会期終了後も継続させることで、今後の業務等の役に立つはずです。

幕張メッセでの具体的な作業内容については、本マニュアルを一読いただければと思いますが、その時々で指示があります。指示をもらうだけでなく、自ら考え、臨機応変に対応し、貪欲にさまざまなものを吸収する努力をお願いします。

STMに参加いただく皆様は、全員がイベントを運営するスタッフであり、お客様ではありません。皆様の行動の一つ一つが、出展社、来場者から評価されると認識し、服装、言動、行動には責任を持っていただくようお願い致します。

またShowNetで使用している機器、製品は箱から袋、コード1本まで、すべてコントリビュータの皆様からのお借りしています。取扱いや保管に関しては、細心の注意を払ってください。

よりよい人間関係を構築するための第一歩は挨拶ですので、元気よく挨拶をしていきましょう。

■ 集合日時と場所について

HotStageから参加の方

**集合日時：5月30日（金） 10:00
13:00**

※集合時間は事前のヒアリングでご回答いただいた通りにお越しください

集合場所：幕張メッセ ホール4 HotStage内受付

※13時～参加の方は昼食を済ませて来場してください

会期から参加の方

集合日時：6月7日（土） 13:00

集合場所：幕張メッセ ホール4 ShowNet関係者受付

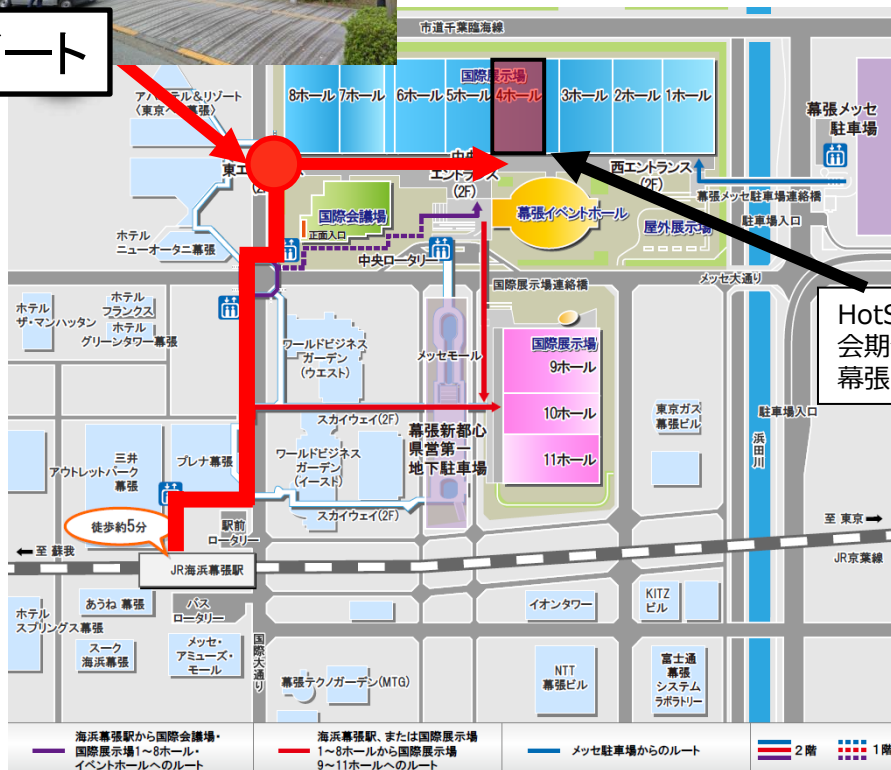
※昼食を済ませて来場してください

■ 入場方法について



東2ゲートを通してホール4までお越しください

東2ゲート



緊急連絡先： 03-6258-0583

■STMパスの着用と参加時の注意事項

- ・参加期間中、STMパスの紛失には、十分に気を付けてください。万が一、パスを紛失してしまった場合は、速やかにSTMディスパッチャーもしくは、事務局へ連絡してください。
- ・会場への入退場はかならず【東2ゲート】から行なってください。
警備員が常駐していますので必ず、STMパス着用し提示してください。
- ・会場に入ったらまずホール4のSTMルームで入館の手続きをし、STMディスパッチャーに報告をしてください。
退場する場合も同様に、STMディスパッチャーへ報告し、退館の手続きをしてください。（会期中）
- ・会場にいる間は、STMパスを必ず見えるところに着用するようにしてください。

■持ち物

《必ず持参してほしいもの》

- | | |
|----------------------|--------------|
| - PC（IPv6対応 / ノートPC） | - メモ帳、筆記用具 |
| - イヤホン（Web会議用） | - コンソールケーブル類 |
| - 保険証（写し可） | |

《あると便利なもの（貸出品もあります）》

- | | |
|-------------|------------------|
| - ニッパー、はさみ | - プラス・マイナスのドライバー |
| - すべり止め付の軍手 | |

■情報共有について

STMの皆様への連絡事項や情報共有にはメールングリストとWebexを使います。

メールングリストとWebexには、STMディスパッチャ、STM、事務局スタッフを登録させていただきます。

interop25-stm-all@f2ff.jp
Webexスペース

■ 保険

事務局はSTM に対し、下記のように障害保険を付保いたします。

＜＜保険内容＞＞

死亡／後遺障害	20,000,000円
障害による入院日額	8,000円
障害による通院日額	4,000円

＜＜保険適用期間＞＞

HotStageから参加のSTM: 5月30日（金）～6月13日（金）
会期から参加のSTM: 6月7日（土）～6月13日（金）

※自宅～幕張間の往復中は保険の適応はされません。

■ 安全管理

- ・ NOCチームメンバーに作業内容をよく聞き、理解した上で作業してください。
- ・ 作業内容がよく分からない場合は、自分で判断せず必ず指示を仰いでください。
- ・ 慣れない機器は、必ず取り扱いの説明を受けてください。
- ・ 適切な器具、工具を使用してください。
- ・ 作業時には必ず他の人と組んで行ってください。
- ・ 危険だと思われる場合、異常が起きた場合は、直ちに 指示を仰いでください。
- ・ 服装は、できるだけ長袖、長ズボンなど肌の露出が少ないものを着用してください。
(スーツや革靴等は全日程を通して着用することは一切ございません)。
- ・ 作業時間中は運動靴もしくは安全靴の着用を厳守してください(サンダルは厳禁です)。

以下に注意すべき危険を示します。安全が第一です。十分にご注意ください。

- ・ 足元（ピットが開いていることがあります/カッターの破片、釘/ネジ等が落ちてます）
- ・ 電線・光ファイバ（踏まないこと）
- ・ 針金の切れ端
- ・ はしごや高所作業車による高所作業（ハンドリフトの取り扱い）
- ・ 重い荷物の運搬
- ・ 落下物
- ・ 資材運搬中の人間および（フォークリフトを含む）運搬車
- ・ 電源まわり
- ・ 使用中の光ファイバの端面（直接見ると危険）
- ・ ルータ、スイッチの光ポート（直接見ると危険）

■ 宿泊

HotStage期間から会期終了まで宿泊先は、事務局で一括手配いたします。

宿泊先は以下の通りです。

宿泊先 : アパホテル&リゾート東京ベイ幕張

住所：〒261-0021 千葉県美浜区ひび野2-3

TEL : 043-296-1111

■ 宿泊費

HotStage、会期からの参加に関わらず、期間中の宿泊費用は、事務局で負担します。

宿泊費用に関しては、サービス料、税金を含むルームチャージのみ含みます。

ルームチャージ以外の部屋付け費用（ルームサービスやクリーニング費用）については各自の負担となります。チェックアウト時に自身で清算してください。

■ 食事

- ・ HotStageから参加の場合
 - HotStage期間（5/30 ～ 6/6 夜）の食事は自己負担となります。
お支払いは電子マネー、クレジットカード、QRコードです。
下の画像ご覧ください。チャージはできません。
 - 会期中（6/7 昼 ～ 6/13 夕）の食事は、事務局で負担します。
- ・ 会期から参加の場合
 - 参加する日程（6/7 夕 ～ 6/13 夕）について、事務局で負担します。

利用可能な決済手段（予定）

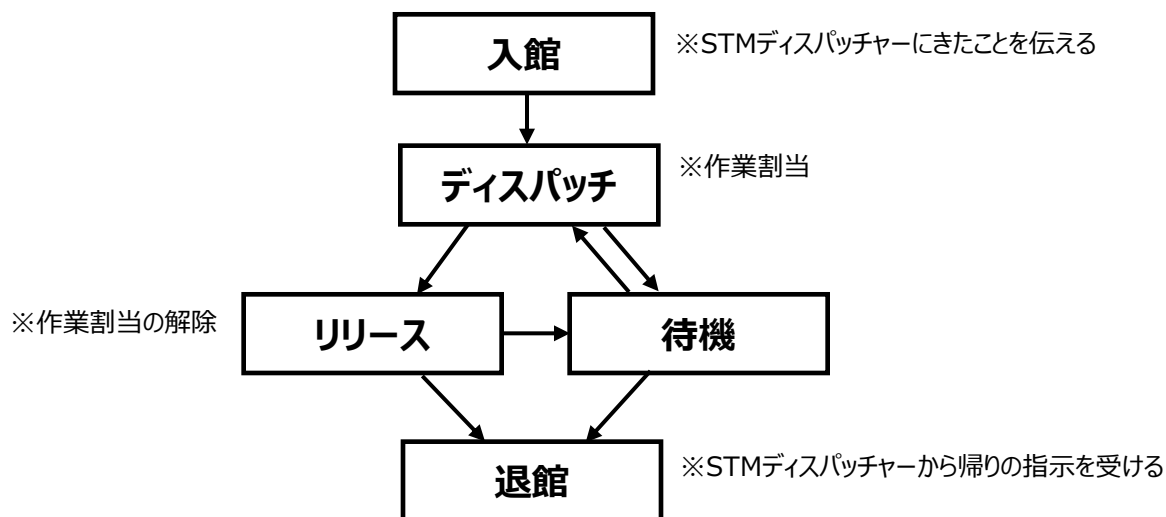


■その他の経費

- ・ 自宅～会場間の交通費
 - 参加者の負担となります。
- ・ 身の回りに関するもの
 - 事務局で用意しているもの以外はすべて参加者の負担
(例)自分で購入する食事、宿泊中のクリーニング代等
- ・ 作業上、発生した経費
 - 作業上発生した交通費や経費は、**事務局の許可がある場合に限り、**
領収書と引き換えに事務局が負担します。

STMプログラム担当事務局：鈴木/阿久澤/丸岡 mail：shownet@f2ff.jp

■作業フロー



■作業時の心得

ShowNetで使用している機器や製品は、箱や袋、コード1本に至るまで全てが、コントリビュータの皆様からお借りしています。取扱いや保管には、細心の注意を払う必要があります。

STMとして作業する時に、必ず守るべき事項を以下に記します。

1. 無理をしない

- ・体調が悪い場合はすぐSTMディスパッチャーに報告
- ・睡眠時間を充分取る
- ・食事を3食取る

2. 肌の露出が多かったり、動きにくい格好をしない

- ・長袖を着用
- ・長ズボンを着用
- ・運動靴を着用

3. 待たない、抱えない、悩まない

- ・作業を進んで取りにいく
- ・一つの作業だけに集中する
- ・理解できない物事はすぐに聞く
- ・判断が必要な物事は必ず指示を仰ぐ

4. 報告・連絡・相談を怠らない

- ・作業を中断する必要がある場合は報告する
- ・作業の終了後は直ちに報告する
- ・設定された時間を守れない場合は連絡する
- ・危険そうな物事を見聞きした場合は連絡する
- ・体調に違和感を覚えたら相談する

■ 作業内容

ShowNetは「構築」「運用」「撤去」の3段階にわかれます。

◆◆ ShowNetの構築（STM作業内容）◆◆

- ・NOCの設営および立ち上げ
- ・PODの設営および立ち上げ
- ・ShowNetサービスカウンターの設営および立ち上げ
- ・機材のラックマウント
- ・配線作業
- ・機器設定
- ・疎通確認
- ・国際会議場内ネットワークの設営および立ち上げ

◆◆ ShowNetの運用（STM作業内容）◆◆

- ・ShowNetサービスカウンターでの出展社対応
- ・トラブルシューティング
- ・ShowNetウォーキングツアーのサポート
- ・テクニカルツアーのサポート

◆◆ ShowNetの撤去（STM作業内容）◆◆

- ・ケーブルの撤去と梱包
- ・出展社への貸出機器の回収
- ・ShowNetサービスカウンターの撤去
- ・PODの撤去
- ・NOCの撤去
- ・機材の撤去と梱包
- ・機材の集荷

※ここに掲載した項目以外にも随時作業が発生する場合がありますので予めご了承ください。

■ ShowNetサービスカウンター運営内容

Interop Tokyo 2025及びデジタルサイネージ ジャパン 2025、APPS JAPAN 2025、画像認識AI Exopo 2025の会期中、ShowNetサービスカウンターは出展社のためのトラブルの受付と、トラブルシューティングを行います。

STMは会場内1箇所を設置されたShowNetサービスカウンターでトラブルや要望を受け、トラブルチケットシステムに入力してトラブルチケットを発行します。

発行されたトラブルチケットはNOCやShowNetサービスカウンターで閲覧され、待機中のSTMがトラブルシューティングにディスパッチされます。また、規模によってはNOCチームメンバーが対応にあたることもあります。

◆◆ 業務の概要 ◆◆

・トラブルチケットの発行

会場内箇所に設置されたShowNetサービスカウンターで出展社からのトラブル対応をします。障害の詳細な状況をヒアリングし、トラブルチケットシステムに投入してトラブルチケットを発行します。

・トラブルシューティング

ネットワーク上のトラブルを診断し、解決します。トラブルの規模によってはNOCチームメンバーとともに作業にあたります。

・ネットワーク接続の受付の案内

基本的に、ShowNetの提供は出展社による事前申請となっていますが、開催期間中、ネットワーククエストが入る場合があります。その場合、ブース番号、担当者、連絡先を聞いていただき、事務局に連絡をいれてください。改めて事務局が依頼者のブースへお伺いさせていただきます。

・会場の案内

開催期間中、出展社や来場者がShowNetサービスカウンターを訪れ、ネットワークに関する質問や展示会に関する質問をされる場合があります。判らないことに関しては、ディスパッチャや事務局へ対応を聞いてください。

◆◆ ShowNetサービスカウンターの受付時間

受付時間	
6月9日（月）	12:00～18:00
6月10日（火）	8:00～18:00
6月11日（水）（展示会初日）	8:00～18:00
6月12日（木）（展示会2日目）	8:00～18:00
6月13日（金）（展示会最終日）	8:00～17:00

【注意】 出展社の受付状況により、受付時間を延長する場合があります。

■会期期間中のサポート業務

展示会開催期間中はShowNetサービスカウンターにおけるトラブル対応だけでなく、様々なサポート業務があります。

以下にあげているサポート業務は一例です。この他にも突発的に発生する業務に対応していただくこととなります。

◆◆ ShowNetウォーキングツアーのサポート ◆◆

開催場所（予定）：展示会場 2F ホール4 テラス/コース（担当ごとに変更）

ShowNetウォーキングツアーは、来場者に最先端のネットワーク技術をトップレベルのエンジニアから学べる場として毎年行っています。

STMの皆様にはガイド役NOCチームメンバーに同行していただき、サポートをしていただきます。Interop の会場内を、NOCチームメンバーと一緒に歩きながら今年のネットワーク構築のポイントや採用されている先進技術、具体的な運用例などを詳しく解説します。

ガイド役は、ShowNetの実際の構築に携わったNOCチームメンバーが担当します。

◆◆ ShowNetテクニカルツアー&セッション ◆◆

開催場所（予定）：展示会場

ShowNetテクニカルツアー&セッションとは、ShowNetウォーキングツアーをより具体的に説明するためのツアー企画です。

このテクニカルツアーは、会期初日、2日目の展示会終了後に特別ツアーとして、一般来場者向けに最新の技術動向などを説明する企画です。

ツアーだけでなく、ShowNetを構築している具体的な技術セッションが行われます。

実際の企画内容に、変更、追加等生じる場合がございます。ご了承ください。

■作業上の注意事項

ShowNetで使用している機器、製品は箱から袋、コード1本まで、すべてコントリビュータの皆様からお借りしています。取扱いや保管に関しては、細心の注意を払ってください。

NOCチームメンバーに作業内容をよく聞き、理解した上で作業してください。

- ・作業内容がよく分からない場合は、自分で判断せず必ず指示を仰いでください。
- ・慣れない機器は、必ず取り扱いの説明を受けてください。
- ・適切な器具、工具を使用してください。
- ・作業時には必ず他の人と組んで行ってください。
- ・危険だと思われる場合、異常が起きた場合は、直ちに 指示を仰いでください。
- ・服装は、できるだけ長袖、長ズボンなど肌の露出が少ないものを着用してください。
- ・作業時間中は、運動靴の着用を厳守してください。

以下に注意すべき危険を示します。**安全が第一**ですので、くれぐれもご注意ください。

- ・足元
- ・電線・光ファイバ（踏まないこと）
- ・針金の切れ端
- ・はしごや高所作業車による高所作業（ハンドリフトの取り扱い）
- ・重い荷物の運搬
- ・落下物
- ・資材運搬中の人間および（フォークリフトを含む）運搬車
- ・電源まわり
- ・使用中の光ファイバの端面（直接見ると危険）
- ・ルータ、スイッチの光ポート（直接見ると危険）
- ・造作のとげなど

■生活上での注意事項

- ・周囲の参加者に対して不快感、嫌悪感を与えるような言動や行動は慎み、マナーを守って節度ある行動を心がけてください。
- ・健康管理については、各自の責任で行なってください。体調が悪い場合には、STMディスプレイまたは事務局へ遠慮なく申し出てください。また、指示されたすべての作業について危険を伴うと自分で判断した場合は即座に作業を中止しSTMディスプレイにその旨申し出てください。くれぐれも無理をしないようお願いします。
- ・**未成年者の飲酒・喫煙、また同様の行為を未成年者に勧めることも法律で禁止されています。**必ずルールを守ってください。

■宿泊施設での注意事項

- ・宿泊施設は、貸切ではありません。他の宿泊客の迷惑となるような行為はおやめください。
- ・宿泊施設の付帯設備（コインランドリーや大浴場）を使用する際は、他の宿泊客の迷惑とならないよう、心がけてください。
- ・浴衣を着用してホテルロビーへ出ることはご遠慮ください。

■ **NOC (Network Operation Center)**

ShowNetの中枢。ShowNetのすべてをこの場所で管理、運用する場所です。

■ **NOC チームメンバー**

ShowNetの構築をリードする産学から集まったボランティアメンバーです。STMとは違い、主催であるInterop実行委員会からの依頼を受けて参加いただいています。彼らのニックネームはTTDB参照。

■ **NOCルーム**

NOCチームメンバーが会期中ShowNetのオペレーションを行う場所です。

■ **STM (ShowNet Team Member)**

ShowNetの構築、運用、トラブルシューティングなどを担うボランティアメンバー。

■ **POD (Pedestal Operational Domain)**

ホールの中心よりに設置されるラック群。ShowNetはNOCおよびPODを中心にして設置。出展社ブースに伸びるケーブルの多くは、PODに設置する機器で収容する。

■ **ShowNet サービス センター (またはSTMルーム)**

NOCルーム付近に設置されるSTMの待機場所。

名称を変更したため、NOCチームメンバーの中には旧呼称(NSC)を使う方もいるかもしれないのでご注意ください。

■ **ShowNet サービス カウンター**

ホール4に設置されるサービスカウンター。

出展社からのトラブルや要望を受け付け、トラブルチケットを発行する。

■ **life (ライフ)**

ShowNet関係者用の生活ネットワーク。NOCルームやShowNetサービスセンターはlifeネットワークに属する。

■ **oil (オイル)**

出展社セグメントに設置する端末（サーバ）。仮想出展社。

■ **ドロップケーブル (標準ドロップ)**

NOC、またはPODから出展社のブースまでを結ぶUTPまたは光ファイバ。Interop各出展社に標準で配布される。また、他3展の出展に関しても任意で配布する。NOC、またはPODから出展社ブースに伸びるケーブルをリブケーブルと呼び、リブケーブルに接続し、出展社のラストワンマイルとなるケーブルをドロップケーブルと呼ぶ。出展社はケーブルと表現するので注意。

■ **追加ドロップ**

標準ドロップ以外のドロップを指す。PODと出展社ブースを接続するだけでなく、出展社ブース間を接続することもある。出展社ブース間の接続用ドロップは、スペシャルドロップと呼ばれる。

■ **ドロップリクエスト**

ドロップケーブルの申込。

■ **メッセファイバ**

幕張メッセのホール間、およびイベントホール等をつなぐ光ファイバ。

■ **シングルモードファイバ / マルチモードファイバ**

光ファイバの分類。光の伝播するモードの数によって、シングルとマルチに分類される。イーサネットの規格によって、利用するファイバが異なる。

■ **SC / LC**

光ファイバのコネクタ形状。使用する光モジュールによって、形状が異なる。

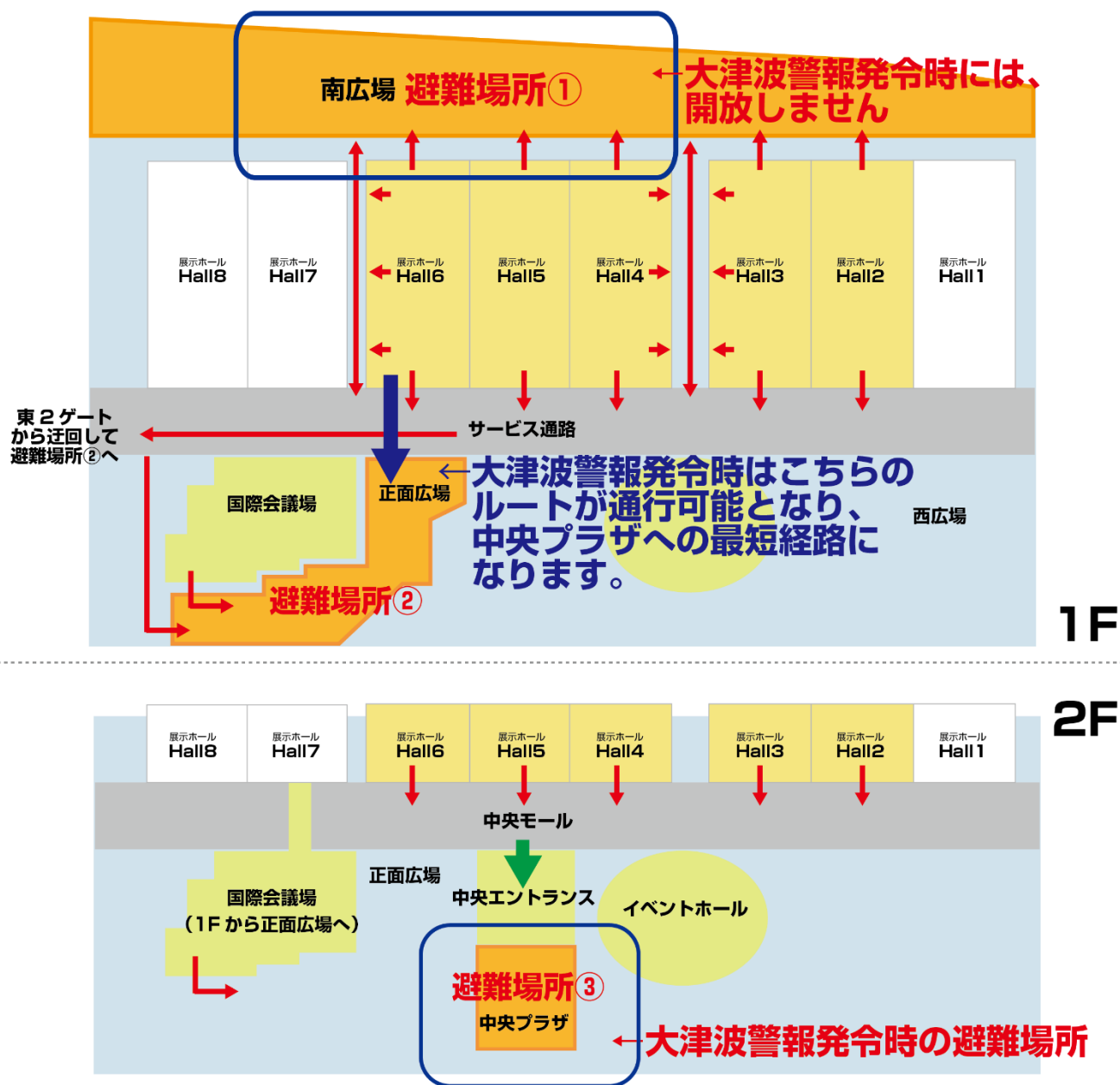
■ **山側 / 海側**

イベントホール内において、方角を分かりやすく示す為に、陸地に面する方角(北側)を山側と呼び、海に面する方角を(南側)を海側と呼ぶ。

■ **JJ**

光ファイバのコネクタ同士を繋ぐアダプタ。

このほかにもたくさんの用語が飛び交います。わからないことがあれば何でも周りのNOCチームメンバーに聞きましょう！



震度4以上、または火災が発生時 ※近くの扉より屋外 (1F) へ避難してください！

- 展示ホール内 (1F) ➡ 非常口 (1F) ➡ ①南広場 (1F)
- 中央モール (2F) ➡ ②正面広場 (1F)
- 国際会議場 (1F・2F) ➡ ②正面広場 (1F)

大津波警報発令時 (3m) ※中央プラザ (2F) へ避難してください！

- 展示ホール内 (1F) ➡ 中央モール (2F) ➡ ③中央プラザ (2F)
- 中央モール (2F) ➡ ③中央プラザ (2F)
- 国際会議場 (1F・2F) ➡ ③中央プラザ (2F)